



# みゆきレター



## 就職活動のGOOD or BAD 運命を分けるもの

### 1 早期化する就職活動

本年度も就職活動日程は昨年度と少し変わりました。経団連指針による本年度の就職活動日程は、3月1日からの会社説明会などの広報活動開始は昨年と同じですが、面接などの選考は6月1日から開始となり、昨年度よりも2カ月早まりました。しかし、経団連に加盟していない企業の多くが5月までに内々定を出したり、加盟企業であっても5月までに事実上の面接をして内々定を出す企業もあります。つまり、企業などの多くが面接開始時期を昨年よりも大幅に早める傾向にあるといえます。その結果、選考活動開始直前となる本年5月末時点の内々定率は前年同月と比較しプラス17.2ポイントの43.0%となり、前年よりも早い進捗となっています（2017年卒マイナビ大学生内定率調査）。このことから、面接などの選考活動が4月には既に本格化している状況も伺え、早期に始動することが就活には必要だといえると思います。

### 2 学生の就職に対する意識

大学の2016年卒の内定率は99.6%となり、昨年度と同じように高水準で推移しました。毎年、本学学生の就職に携わり感じることは、学生の就職活動の運命を分けるもの、それは「就職意思の高低」であるということです。つまり、就職意識が高いか低いか、内定獲得に影響を及ぼすといっても過言ではないでしょう。「就職意識が高い」学生は、自己分析や業界研究を早めに終え、自分の希望する業種の就職情報を集めて戦略を練ります。そして、就職活動が解禁されると、すぐに活動を開始し、いくつもの会社に入社し、積極的に企業訪問を繰り返します。その結果、早期に数多くの内定を獲得しています。

一方、「就職意識の低い」学生は、就職のことには無関心です。3年生の3月の就職活動が解禁になり、周囲の学生が就職活動をしているのを見て初めて活動を始め、これらの学生は、これまで就職のことをあまり考えたことがありませんので、何をどうしていいのかわからないことが多いようです。その結果、就職活動は長期化してしまい、企業からの内定は4年生の秋から冬となる場合も多く、年が明けても就職先が決まっていない学生もみられます。

### 3 就職意識を高める新たな取組

新聞紙上やテレビのニュースなどでご覧になった方も多いと思いますが、2016年3月1日の就職活動解禁日に、本学では3年生240名が真新しいリクルートスーツに身をまとい「就職活動出陣式」に参加しました。出陣式終了後、参加者のうち150名がバス3台に分乗し広島市で開催されたリクナビの合同企業説明会に参加しました。さらに、3月に行われた2度の合同企業説明会では、参加学生全員を前に120社の企業の採用担当者の方々による企業PRをしていただいた後、各ブースに分かれて企業説明会を行うという、これまでとは違った方法を取り入れました。その結果、事前企業PRにより興味を持った学生の多くが、積極的に企業ブースで説明を聞く姿を見ることができました。

こうした取組みは、学生の就職意識を高めるための一連の企画ですが、本学学生の就職支援をいただいているカウンセラーの方々からは、「今年は学生の就活始動が早くなった」という意見を聞くことができました。本学では、今後もこうした取組みを継続し、学生の就職意識を高めたいと考えています。

就職委員長 小玉一樹



# 福山平成大学 マスコットキャラクター 決定しました！

5月6日から31日の期間で、学生教職員を対象に福山平成大学マスコットキャラクターを公募しました。総数23件の応募があり、選考の結果、以下のとおり決定いたしました。



## 最優秀賞

こども学科3年 浅田琴音さん 作品「へいちゃん」



## 優秀賞

こども学科3年 田中宏和ゼミ 作品「ちえいりん」

最優秀作品は公式マスコットキャラクターとして採用されます。



## へいちゃん

### プロフィール

福山平成大学に住む桜の妖精。

髪の毛は桜の花びら、スカーフは葉っぱがモチーフです。

いつもニコニコにぎやかな、福山平成大学のように元気な男の子です。

スカーフのFHUはFukuyama Heisei Universityの頭文字です。

◆誕生日：4月1日(福山平成大学の開学日)

◆好きな食べ物：桜餅

◆特技：スポーツ(特にダンス!)

## 平成28年度

## 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金、科学研究費補助金)採択一覧

| 所 属     | 職 名 | 氏 名   | 研 究 種 目 | 研 究 内 容                           |
|---------|-----|-------|---------|-----------------------------------|
| 経 営     | 教 授 | 市瀬 信子 | 基盤研究(C) | 乾隆時代における、移動する杭州詩人集団の変質と展開に関する研究   |
| 経 営     | 講 師 | 徐 恩之  | 若手研究(B) | 企業ブランド管理における社内メンバー間の認識不一致に関する研究   |
| 経 営     | 講 師 | 朝日 亮太 | 若手研究(B) | 合併が低費用航空会社を与える影響に関する実証的研究         |
| 福 祉     | 准教授 | 杉本 浩章 | 挑戦的萌芽研究 | 多死亡時代の中のケアマネジメントと専門職間協働           |
| 健康スポーツ科 | 教 授 | 上村 崇  | 挑戦的萌芽研究 | 「偏向報道・極化」問題における実証的研究と倫理学的研究の総合的把握 |
| 健康スポーツ科 | 講 師 | 大橋 充典 | 若手研究(B) | ブログにおけるスポーツのメディア言説に関する研究          |
| 看 護     | 教 授 | 若井 和子 | 挑戦的萌芽研究 | ポートフォリオを活用した親子で学ぶ性教育プログラムの開発      |
| 看 護     | 講 師 | 佐竹 潤子 | 挑戦的萌芽研究 | 子どもの夜間受診の現状と親の対処能力                |



## 経営学科

1年 古川 航平



岡山県青少年教育センター 閉谷学校にオリエンテーション合宿に行ってきました。私が合宿のグループワークで学んだことは二つあります。

まず、ペアから情報を聞き出し、相手になりきって相手を紹介するワークについてです。このワークでは、初めて話す相手について少ない時間で多く

を聞きださないといけないので、内気だと話が進みません。これから大学や社会で初対面の人と話す場面は多いので、内気を克服し、自分の意見をきちんと伝え、初対面でも相手に悪い印象を与えないようにしないといけないと思いました。

次に、各自がカードを持ち、他のメンバーに自分のカードを見せずに情報を共有し、最終的にグループで一つの答えを出すワークについてです。このワークを通じ、意見が異なる人達の中でも、自分が本当に正しいと思う答えを発言しないといけないということを学びました。

これらのワークで学んだことを、今後の学校生活に活かしていきたいと思います。

## 福祉学科

1年 山田 寛晃



私は新入生合宿オリエンテーションに参加することができてよかったと思っています。入学式に来たときには、周りには知らない人ばかりで不安がいっぱいでした。

新入生合宿オリエンテーションの中で、大学生活を送る上での様々なオリエンテーションや行事が

ありました。新入生と先輩による自己紹介から始まり、合宿先であるツネイシしまなみビレッジでは風船バレーやキャンドルサービス、そして班ごとによる出し物をしたりしました。歌、ダンス、ゲームのテーマで各班が出し物をしました。このときにはいろんな人と話せるようになって、夜には部屋でわいわいとお話をしたり楽しく過ごすことができるようになりました。

合宿を終える頃には最初感じていた不安もなくなっていました。先生方や先輩方のおかげで楽しい大学生活が送れそうです。これからの4年間、夢を叶えられるように頑張っていこうと思います。

## 健康スポーツ科学科

1年 藤原 亜哉登



福山平成大学に入学してすぐ、オリエンテーション合宿に健康スポーツ科学科98名とともに参加しました。最初は不安だらけでしたが、参加してみるとそんな不安などはすぐに吹っ飛んでいきました。それは、新しくできた友達やサポートしてくれた先輩方の影響がすごく大きかったからです。

地元の学校に通っていたこともあり他県の人とともに行動することが少ないので、大学に入って様々な地域からきている人達と触れ合うのはとても充実した時間でした。私はこの合宿に参加して今後の目標は、学科全員と仲良くすることと大学で何か一つ誰にも負けないという物を見つけることです。今しかできないことにたくさんチャレンジしていきたいと思っています。

## こども学科

1年 綿山 由依



オリキャンの日の朝、少し緊張ぎみに大学へ向かいました。最初の企画「自己紹介」では、司会の先輩たちが場を和ませてくれようと一生懸命で、とても嬉しく思いました。お昼の食事でも先輩たちはいろんな話題を振ってくださり、話しやすく、楽

しい食事の時間を過ごすことができました。お昼からのアクティビティで印象に残っているのは「人間知恵の輪」です。みんなと自然に打ち解け、日が暮れる頃には随分仲良くなっていました。夕食後の自由時間には、取るうとしている資格や免許の話、出身高校の雰囲気などを語り合い、夜もゆっくり眠れました。

翌日はあいにくの雨でしたが、なんとか飯ごう炊さんを行って、みんなの協力でこげも少なく美味しいカレーができました。二日間を通して最も印象に残っているのは先輩方の企画力や思いやり、コミュニケーション力です。私も来年以降新入生にとってこんな素敵な先輩になれたらいいなと思っています。

## 看護学科

1年 後藤 雅佳



今回のオリエンテーションに参加して、本当によかったと思います。私は人見知りで、入学当時は誰とも話すことができませんでした。そのため、入学してすぐの合宿や履修登録がとても不安でした。しかし、一泊二日で行われた合宿で、同じ部屋の男子と仲良くすることができ、先輩方が考えてくださったレクリエーションをしたことで、相部屋以外の人も仲良くすることができました。新入生の各グループにはリーダーとして先輩方がついてくださり、履修登録や学校生活での不安についても優しく丁寧に答えてくださりました。

私は、合宿オリエンテーションを終えて、自分の課題を見つめ直すことが出来ました。それは、初対面の人に話しかけられているのに、自分の中で壁を作ってしまうことです。将来、看護職に就いた時には、初対面の患者さんともコミュニケーションが取ることができなければならないと思います。私のグループの先輩のように、初対面の人でも優しく接し、自分のことを知ってもらおうと思う気持ちが大切であると知りました。合宿で行ったキャンドルサービスでは、理想の看護師について考え、そうなれるように努力することを誓いましたが、大学での4年間で自分を変え、看護師として必要な知識や技術を修得するため、日々努力していきたいと思っています。



## 健康スポーツ科学科

### 養護教諭への夢の連鎖!



本学科は、今年、設立13周年を迎える。中高の保健体育教諭の養成は開設2年目からであり、養護教諭の養成は4年目からである。これまで公立の中高の保健体育教員として正式採用されている卒業生は、現在20名を超えている。

養護教諭の採用も、4年前に福山市の私立小学校に一人正式採用され、昨年度は広島県の採用試験に2名合格（一人は本学大学院2年、一人は尾道市勤務）し、1次試験合格者（本学大学院生）も1名いた。さらに、宮崎県の公立保育園に1名養護教諭として採用されている。

本学科において、養護教諭養成に携わり6年目を迎える今日、「本学科での学びにより養護教諭になれる」という伝統を継続したいと願っている。各県の養護教諭採用人数が増加しているというチャンスの時期であり、写真のように、大学院生の湯本里紗さんが、合格の実績を直接後輩の養護教諭志望学生に指導できるという強みもあり、「養護教諭への夢の連鎖!」の実現を図っていきたい。

養護教諭は、教育学部や看護学部等においても養成されるが、本学科が養成する養護教諭の特徴は、「スポーツに強く、生徒指導や部活指導のできる養護教諭」である。本学科での学びに誇りを持ち、自信を持って養護教諭として各県に羽ばたいてほしい。

准教授 中村 雅子

## こども学科

### 野外ピアノコンサート “Field of Music”2016



昨年度お陰様で大変好評だった野外ピアノコンサートを今年度も9月24日(日)に開催いたします。昨年のコンサート後回収させて頂いたアンケートは一枚感動しながら読ませて頂きました。今回はアンケートに綴られた感想の言葉を少しでも紹介させて頂き、今年度のお知らせにかえさせて頂きます。

○「芝生の香りと広い夜空の下、心地よい音色。まるで異空間にいる錯覚に陥りました。」

○「澄み切った夕暮れの空に糸を引くような三日月が浮かんでいました。遠くから福塩線の電車の音。学生さんのサークル活動を楽しむ声。そして秋の虫の音。こういう企画を是非続けてください。」

○「日頃の熱心な教育活動も感じる事ができました。素晴らしい先生と学生さんの Duo、息がぴったりでした。次回も期待しています!」

○「素晴らしい先生に我が子も教えてもらっています。今後ともよろしくご指導くださるようお願いいたします。最高でした。」

○「先生、生徒、経営者一体となった温かさの伝わる音楽会でした。とにかく良かったです。」

最後に小さな子どもたちの声も紹介させて頂きます。

○「すごくきれいでした。だんだん小さい音になっていったり、大きい音になっていったりきれいだった。(中略)わたしもピアノであんなおんがくをひけるようになりたい。がんばるぞ! ピアノがんばってください。」(＊将来こども学科に来てね。)

准教授 三藤 恭弘

# Topics 学科トピックス

## 福祉学科

### 夢の実現をつむぐ さまざまな現場体験学習



福祉学科では、学生の体験的な学びを強化する取り組みを、学科教員が個別に取り組んでいます。社会福祉現場は、子ども、高齢者、障害者など社会的なマイノリティが、基本的人権を享受した生活が送れるように取り組む実践の場です。そこには多様性があるため、いくつかの取り組みを通じて、学生一人ひとりが、自分自身が社会福祉専門職になるといった自負を身に付けるための体験学習が不可欠になります。

例として、中司ゼミにおける認知症カフェの取り組みがあげられます。2014年10月からスタートしたこの認知症カフェは、地域の社会福祉法人や医療関係者、営利企業、地域住民を巻き込んだ取り組みとして注目されています。学生らは、その現場で認知症を持った高齢者やその家族に対し、医療福祉専門職ともにもおもてなしを通じた支援の勉強をしています。何気ない会話の中に、重要な情報があることを学んだと学生らは口々に言います。また御幸祭では、福山市内の就労系障害者福祉サービスの事業所が一同に集まって、日ごろ作っている商品販売されますが、そこに本学科学生も一緒に盛り上げます。

福祉学科は、この社会にある多くの課題に立ち向かわないといけない使命を持った専門職を養成しています。そのための重要な視点として、体験学習や当事者との交流機会を多く持つことは、これからも継続したいと考えています。

准教授 藤井 宏明

## 経営学科

### 大学の先生と研究と科研費

大学の「先生」の仕事は多岐に渡ります。講義が代表的なもので、テレビに出てニュースの解説をされる先生もいらっしゃいます。一方、大学の先生のもう一つの大きな仕事として「研究」があります。大学で教鞭をとっておられる先生は、研究テーマを持ち、そのテーマについて、様々な分析をし、その成果を論文に書いて公表しています。そして、大学の講義は、先生の研究分野と関係していることがほとんどです。講義には、先生方の最新の研究成果が活かされています。

先生の中には、文部科学省および独立行政法人日本学術振興会から『科学研究費』（科研費とも呼びます）を交付され、研究されている方がおられます。科研費が交付されるためには、研究の新規性（誰もやったことのない研究か？）や研究計画（結果が確実に出せそうか？）などに関する審査を通す必要があります。私も今年度から科研費が交付されることになり、「格安航空会社の買収・合併が航空産業に与える影響」について研究をしています。具体的には、M&A（合併・買収）によって格安航空会社が競争相手に負けないぐらい強くなり、格安運賃を設定する必要がなくなったとしても、格安運賃を維持するのかといったことを調べています。研究を進めるにつれ、様々な発見があり、学生にその成果を話すのがとても楽しみです。

講師 朝日 亮太



## 看護学科

### 「臨地実習指導者連絡会議」の開催

#### 臨地実習施設との連携



看護師・保健師・助産師になるためには、学内での講義や演習だけではなく、看護が行われている現場で学習する臨地実習が非常に重要なものとして位置づけられています。国家試験では臨地実習での経験と関係する「状況設定問題」という高い配点の問題があり、このことから臨地実習の重要性が分かります。

看護系大学が増え、実習施設の確保が困難となり、県外にまで実習に行く大学も多くなっている中で、本学看護学部は半径10km以内に主要な実習施設が存在し密接に連携を取りながら実習ができています。昨年度、看護師・保健師・助産師の国家試験において本学看護学部が非常に高い合格率を上げることができた理由の一つと考えます。

看護学部看護学科においては、基礎・成人・小児・母性・精神・在宅・公衆衛生看護学の8領域にわたり臨地実習を行っています。学生は実習で看護の対象とコミュニケーションをとりながら、学内で学んだ知識や技術をさらに磨き、応用力・実践力・統合力を獲得しています。学生が実習で大きく成長するためには、何よりも大学と実習施設との連携・協力体制が必要です。

今年度も大学において7月2日に90名近い実習施設の方々を迎え「平成28年度福山平成大学看護学部臨地実習指導者連絡会議」を開催しました。

講師 伊東 美佳



## ■ 目的

いま、教育にかかわる大きな改革が動いています。「関わり／つながり」は、世界の相互依存・多文化共生社会を背景に、21世紀の教育のキーワードとなっています。人と人、人と自然、人と社会など多様な「関わり／つながり」ができ、良好な関係を構築できる人間の育成が、教育の重要な課題となってきました。本講座では、「関わり／つながり」の視点から、家庭・地域・社会・世界と関わる教育の問題を考え、提言します。健康スポーツ科学科の房前浩二教授から「体育教育と社会」、経営学科の佐藤真司教授から「ICT社会と情報リテラシー教育」、福祉学科の杉本浩章准教授から「地域包括ケア時代の福祉教育」、こども学科の加知ひろ子教授から「幼児のこばを考える」、看護学科の若井和子教授から「性教育を考える」を計画しました。

## ■ テーマ

## 教育の問題を考える

■ 日時 全5回(9月8日、15日、29日、10月6日、13日)  
18:30 ~ 20:00

■ 会場 福山平成大学 7号館大講義室

■ 受講対象者及び定員 一般市民 250名

■ 受講料 無料

第1回  
9月8日

## 体育教育と社会

健康スポーツ科学科 房前 浩二 教授

現在、平均寿命が男女とも80歳を超え、90歳まで生きる確率は、男22.2%、女46.5%と世界でも類を見ない高齢化社会になりつつあります。こんな社会情勢から、運動・健康・安全教育をになう学校体育のねらいに『生涯体育』が大きく取り上げられるようになりました。学習指導要領では、「心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる」とされています。体育教育は、『結果』でなく、学ぶ間に体力・運動能力・自主性・考察力・工夫・努力・挑戦・我慢・チームワーク・礼儀、等々を身に付けます。その『過程』が重要であります。現在、「やらされている体育」から「自ら取り組む体育」、「たのしい体育」が展開されています。そんな高齢化社会やそれに対する学校体育の役割とそれらの現状を紹介します。

第2回  
9月15日

## ICT社会と情報リテラシー教育

経営学科 佐藤 真司 教授

近年、情報化社会の進展は著しく、情報は私たちの生活にとって必要不可欠なものになっています。そうした中で、コンピューターやネットワークなどの情報通信技術(ICT)の発展にともない、情報教育の必要性が生じ、その内容が変化してきました。当初、コンピューターを扱うのは主に専門の技術者で、プログラミングやシステム開発などを中心とした情報処理教育が行われていました。しかし、今日の情報化社会では、パソコン、スマートフォン、タブレット端末などの情報通信機器が身近なものとなり、誰でも簡単に情報を入手することができます。これらを安全かつ効果的に活用するための情報教育(情報リテラシー教育、情報セキュリティ教育)が重要視されています。また、ICTを学校教育や社会教育で活用して、教育の情報化を図る取組も行われています。本講では、このような情報教育の現状についてお伝えしながら、家庭での情報教育などについても皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

第3回  
9月29日

## 地域包括ケア時代の福祉教育

福祉学科 杉本 浩章 准教授

団塊の世代が後期高齢者となる「2025年問題」を見据え、今、地域包括ケアシステムの構築が推進されています。地域包括ケアシステムは、果たして、国が目指す「可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる社会」をもたらすのでしょうか。その成功の鍵を握るキーワードの一つが「福祉教育」です。そこで本講では、まず、マクロレベルにおいて社会保障制度・政策と福祉教育の関係を概観します。次に、地域包括ケアシステムと福祉教育とのかかわりを整理、地域の福祉力について考えていきます(ミゾレベル)。そのうえで、ミクロレベルでは高齢者の看取りに着目し、質の高い看取りの実現と福祉教育について、現在取り組んでいる調査研究の成果を交えお伝えしたいと思います。

第4回  
10月6日

## 幼児のこばを考える

こども学科 加知ひろ子 教授

「うまんま、うまんま」と言っていたかと思うと、あっという間に、話ができるようになっていく「幼な子」、愛らしくも頼もしいと思いませんか。例えば、「ミジカソデ」、「カミ アルナイ」、「クック クック」などの幼児の発話を場面や状況などを手がかりにその意味を探りながら、「幼児の思い」や「幼児の心の世界」を見てみましょう。そうすれば、乳幼児がもつ潜在的な力に気づくはず。このような能力が伸び伸びと発揮できる条件(環境)とは何でしょう。また、何のためにこばを発するのでしょうか。おそらく大好きな他者に自分の思い、驚きや感動を伝え、その気持ちを分かち合いたいからではないでしょうか。身近な他者とかかわっていききたいという思いが、こばの発達を促します。幼児がこばを自ら学習し、創造的に、主体的に獲得している、その姿をお伝えできればと思っています。

第5回  
10月13日

## 性教育を考える

看護学科 若井 和子 教授

私たちは誰から性教育を学び、何を情報源に利用してきたのでしょうか？歯磨きや手洗いなどの健康管理行動は、幼児期に親や教師から繰り返し教わることで身につきます。しかし、性の健康管理については、誰も教えてくれません。なぜなら、親世代の私たちが正しい性教育を受けてこなかったために、子どもや孫にどう教えて良いのか戸惑い、消極的になるからです。私たちは、性に関する情報を集め、自己流の学習をしてきた経緯があり、性教育に対するとらえ方が人によって様々です。私たちには、幾つかのライフステージがあり、各ライフステージにおける課題を経ながら発達を遂げています。性教育を学ぶ機会が少ないと、性の健康管理に苦悩することがあります。自己のライフステージにおける性の健康リスクを回避するための性教育についてお話ししたいと思います。



# ■ マナー向上キャンペーンを実施しました ■

6月27(月)~30日(木)



福山平成大学では、学友会と学生委員会が中心となって、6月27(月)~6月30日(木)の4日間実施しました。

学生、教職員一人ひとりが、喫煙、学内美化、学内の車両乗入れ・駐輪・駐車等のマナーについて考え、意識向上を図り、快適に過ごせるキャンパスの実現を目的としています。

各学科から2名、学友会、学生委員長を始め、学生委員の先生方が参加して、今回の重点マナーを記載したポケットティッシュとビラを配り、マナー向上を呼び掛けました。

参加者は朝早く2号館ピロティに集合して、学生委員長の挨拶で活動を開始しました。



最終日は、参加者全員で、学外に出て、大学周辺のゴミ拾いをしました



マナー向上キャンペーン長尺



配付したビラとポケットティッシュ



今回活動に参加した学生

学生の皆さんは、学内外問わずマナーを守る意識を持ちましょう。

本学では、引き続き学生、教職員が一丸となって、これからもマナー向上キャンペーンを実施していきます。ご協力をお願いします。

学友会 / 学生委員会 / 学務課

## 平成28年度 保証人懇談会の開催

福山平成大学では、保証人の皆さまと大学との連携を深め、学修、学生生活及び就職支援の充実を図ることを目的として、「保証人懇談会」を毎年8月下旬~9月上旬に開催しております。

この「保証人懇談会」では、午前中に大学の近況の報告と学生生活、就職等の全般的な説明を行い、午後からは、ご子供の成績票をもとに本学教員との個別懇談を行います。

一人でも多くの保証人の皆さまとお会いできる機会を作りたいとの思いから、平成28年度は新たに「松山会場」を開設し、地方会場5会場と本学会場(2日間)を予定しております。

保証人の皆さまには、ご出席下さいますようお願いいたします。また、この機会が、出席いただいた保証人相互の交流の場にもなれば幸いに存じます。

### 保証人懇談会開催日程

対象:全学部

|      | 開催日      | 開催地 | 会場         |
|------|----------|-----|------------|
| 地方会場 | 8月21日(日) | 福岡  | 福岡ガーデンパレス  |
|      | 8月21日(日) | 広島  | 広島ガーデンパレス  |
|      | 8月21日(日) | 松江  | サンラポーむらくも  |
|      | 8月21日(日) | 松山  | ホテルサンルート松山 |
|      | 9月6日(火)  | 沖縄  | サザンプラザ海邦   |
| 本学会場 | 8月27日(土) | 福山  | 福山平成大学     |
|      | 8月28日(日) | 福山  | 福山平成大学     |



平成 28 年度 サークル活動記録

2016/07/15現在

|                            |          |                       |  |
|----------------------------|----------|-----------------------|--|
| 女子バレーボール部                  |          |                       |  |
| 第83回中国大学バレーボールリーグ戦春季大会（1部） | 4/16～5/5 | 山口県下関武道館 他            | 2位（9勝1敗）<br>個人賞 敢闘賞 勝岡 聖斗（健スポ4）<br>スパイク賞 富田 鷹樹（健スポ3）<br>ブロック賞 野中 奨吾（健スポ3）<br>リベロ賞 矢野 利紀哉（健スポ3） |
| 第60回中国四国学生バレーボール選手権大会      | 5/20～23  | 岡山大学清水記念体育館 他         | 準優勝  |
| 第42回西日本バレーボール大学男子選手権大会     | 6/23～26  | 広島県立総合体育館（広島グリーンアリーナ） | ベスト4<br>個人賞 ブロック賞 野中 奨吾（健スポ3）  |
| 2016 国際大学招請バレーボール大会        | 7/12～17  | 韓国 常緑樹体育館             | 出場   |

|                            |          |                 |                                  |
|----------------------------|----------|-----------------|----------------------------------|
| 女子バレーボール部                  |          |                 |                                  |
| 第83回中国大学バレーボールリーグ戦春季大会（1部） | 4/16～5/5 | 山口県下関武道館 他      | 4位（3勝7敗）<br>個人賞 サープ賞 藤戸 叶子（福 祉3） |
| 第60回中国四国学生バレーボール選手権大会      | 5/20～23  | 岡山大学清水記念体育館 他   | 決勝トーナメント3回戦敗退（ベスト8）              |
| 第42回西日本バレーボール大学女子選手権大会     | 6/29～7/2 | 府民共済SUPERアリーナ 他 | 決勝トーナメント2回戦敗退                    |

|                            |         |                         |  |
|----------------------------|---------|-------------------------|--|
| 陸上競技部                      |         |                         |  |
| 第70回中国四国学生陸上競技対校選手権大会      | 5/27～29 | 愛媛県総合運動公園陸上競技場          | 出場<br>1 0 0 m <b>優勝</b> 濱元 大弥（健スポ2）<br>4×100mR 1位 森野 勇輝（健スポ4）・濱元 大弥（健スポ2）<br>池之原 純（健スポ2）・吉田 紀隆（健スポ2）<br>3位 野口 尚樹（健スポ1）・沖元 翔（福 祉3）<br>川田 佳次（健スポ1）・竹本 匠吾（健スポ1）   |
| 第49回広島県学生陸上競技選手権大会         | 6/4     | 庄原市上野総合公園陸上競技場          | 走 幅 跳 5位 池之原 純（健スポ2）<br>6位 沖元 翔（福 祉2）<br>三 段 跳 3位 野口 尚樹（健スポ1）<br>砲 丸 投 <b>1位</b> 三原 涼（健スポ4）<br>2位 川田 佳次（健スポ1）<br>3位 永野 拓実（健スポ2）<br>や り 投 5位 前田 翔（健スポ1）<br>1 0 0 m <b>優勝</b> 井上 美雅（健スポ1）<br>円 盤 投 <b>優勝</b> 井上 美雅（健スポ1） |
| 第37回中国四国私立大学対校陸上競技選手権大会    | 6/5     | 倉敷運動公園陸上競技場             | 2 0 0 m <b>優勝</b> 濱元 大弥（健スポ2）<br>8 0 0 m 7位 岩下 航輝（健スポ1）<br>3000SC 3位 小谷 勇氣（健スポ4）<br>4×100mR 6位 野口 尚樹（健スポ1）・森野 勇輝（健スポ4）<br>濱元 大弥（健スポ2）・吉田 紀隆（健スポ2）  |
| 第70回広島県陸上競技選手権大会           | 6/25～26 | コカ・コーラウエスト広島スタジアム       | 走 幅 跳 6位 野口 尚樹（健スポ1）<br>砲 丸 投 4位 三原 涼（健スポ4）<br>円 盤 投 4位 井上 美雅（健スポ1）  |
| 秩父宮賜杯 第69回西日本学生陸上競技対校選手権大会 | 7/1～3   | 京都市西京極総合運動公園陸上競技場兼球技場 他 | 出 場<br>出 場   |

|  |           |          |                    |
|--|-----------|----------|--------------------|
| サッカー部  |           |          |                    |
| 2016年度全広島サッカー選手権大会大学予選                         | 4/3～4/10  | 福山平成大学 他 | 予選突破               |
| 2016年度中国大学サッカーリーグ1部リーグ                         | 4/17～11/6 | 福山大学 他   | 8位 1勝4敗2引分（7/15現在） |
| 2016年度中国大学サッカー選手権兼総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント大会中国地域予選 | 5/15～29   | 徳山大学 他   | 1回戦敗退              |
| 2016年度全広島サッカー選手権大会                             | 6/26      | 福山平成大学 他 | トーナメント1回戦敗退        |

|                    |         |         |    |
|--------------------|---------|---------|----|
| 剣道部                |         |         |    |
| 第63回中四国学生剣道選手権大会   |         |         |    |
| 第48回中四国女子学生剣道選手権大会 | 5/21～22 | 愛媛県武道館  | 出場 |
| 第61回西日本学生剣道大会      |         |         |    |
| 第31回西日本女子学生剣道大会    | 5/27～29 | 福岡市民体育館 | 出場 |

|                          |          |              |  |
|--------------------------|----------|--------------|--|
| ソフトテニス部                  |          |              |  |
| 第38回中国学生ソフトテニスリーグ戦大会     |          |              | 男子団体 <b>優勝</b> ※平成 28 年全日本大学ソフトテニス王座決定戦（6/22～24 東京体育館）出場決定                 |
| 第60回中国学生ソフトテニス優勝大会       | 4/30～5/4 | 浦安総合公園テニスコート | 男子ダブルス 3位 津田 大生（健スポ1）・尾崎 元（健スポ2）ペア<br>女子ダブルス 3位 足羽 明日香（健スポ2）・三好 絵梨（健スポ3）ペア |
| 第18回中国学生ソフトテニスシングルス選手権大会 |          |              | 男子シングルス 3位 藤井 翔（こども2）<br>女子シングルス 3位 多胡 美有紀（経 営2）                           |
| 第36回全日本大学王座決定戦           | 6/22～24  | 東京体育館        | 予選リーグ戦敗退   |

|                              |          |               |   |
|------------------------------|----------|---------------|---|
| 軟式野球部                        |          |               |   |
| 平成28年度第21回中国地区大学軟式野球連盟春季リーグ戦 | 3/15～5/7 | 笠岡どんぐり野球場 他   | <b>優勝（8回目）</b> ※第39回全日本大学軟式野球選手権大会（7/1～長野）出場決定（2年ぶり8回目） |
| 第39回全日本大学軟式野球選手権大会           | 7/1～     | 長野オリンピックスタジアム | 1回戦敗退   |

|                   |         |             |    |
|-------------------|---------|-------------|----|
| 卓球部               |         |             |    |
| 第67回中国学生卓球選手権春季大会 | 5/27～29 | 山口県維新百年記念公園 | 出場 |

|                        |               |             |  |
|------------------------|---------------|-------------|--|
| テニス部                   |               |             |  |
| 平成28年度春季中国四国学生テニス選手権大会 | 5/14～5/25     | 広域公園テニスコート  | 男子ダブルス <b>優勝</b> 安村 大地（健スポ4）・巽 勇人（広島国際大学）ペア<br>第4位 廣川 宏太（健スポ4）・遠山 恭平（尾道市立大学）ペア<br>男子シングルス 第6位 安村 大地（健スポ4）<br>女子ダブルス 第3位 安村 未来（健スポ3）・石川 茉奈（香川大学）ペア<br>※平成28年度全日本学生テニス選手権大会（8/10～20岐阜）出場決定 |
| 平成28年度広島県学生庭球選手権       | 6/25～26,7/2～3 | 広島大学        | 出場   |
| 平成28年度全日本学生テニス選手権大会    | 8/10～20       | 岐阜メモリアルセンター |  |

|                    |       |            |   |
|--------------------|-------|------------|---|
| ボクシング部             |       |            |   |
| 第43回中国大学ボクシング選手権大会 | 6/3～5 | 中区スポーツセンター | バンタム級 1回戦敗退 向井 司（健スポ3）<br>ライトウェルター級 1回戦敗退 山本 和弥（健スポ2） |

|   |          |                          |   |
|---|----------|--------------------------|---|
| 水泳部   |          |                          |   |
| 2016（平成28）年度日本室内選手権飛込競技大会 翼ジャパンダイビングカップ       | 6/1～5    | 東京辰巳水泳場                  | 男子 高 飛 込 7位 野口 基勝（健スポ1）<br>女子 100M自由形 第2位 奥山 果歩（健スポ2）<br>200M自由形 第3位 奥山 果歩（健スポ2）<br>第6位 丸山 夏奈（健スポ1）   |
| 第17回岡山県学生水泳選手権大会                              | 6/5      | 児島地区公園水泳場                | 400M自由形 第3位 福澤 佳子（看 護2）<br>800M自由形 第1位 福澤 佳子（看 護2）<br>400Mフリーリレー 第6位 田中 ちえ（健スポ1）・丸山 夏奈（健スポ1）<br>福澤 佳子（看 護2）・奥山 果歩（健スポ2）   |
| 第51回中国四国学生水泳選手権大会                             | 6/10～12  | 松山大学御幸キャンパスプール           | 女子 100M自由形 第5位 奥山 果歩（健スポ2）<br>200M自由形 第4位 奥山 果歩（健スポ2）<br>400M自由形 第5位 福澤 佳子（看 護2）<br>800M自由形 第3位 福澤 佳子（看 護2）<br>200Mフリーリレー 第5位 田中 ちえ（健スポ1）・丸山 夏奈（健スポ1）<br>福澤 佳子（看 護2）・奥山 果歩（健スポ2）<br>400Mフリーリレー 第4位 田中 ちえ（健スポ1）・丸山 夏奈（健スポ1）<br>福澤 佳子（看 護2）・奥山 果歩（健スポ2） |
| 2016年度 関西選手権水泳（飛込み）競技大会                       | 6/24～26  | 大阪市・大阪プール                | 男子高飛込 2位 新良貴 優（健スポ4）<br>3位 野口 基勝（健スポ1）<br>3m 2位 野口 基勝（健スポ1）<br>3位 新良貴 優（健スポ4）<br>1m 1位 野口 基勝（健スポ1）<br>2位 新良貴 優（健スポ4）<br>女子高飛込 9位 柳田 双葉（健スポ3）<br>3m 3位 柳田 双葉（健スポ3）   |
| 2016年度 第46回関東選手権飛込競技大会                        | 6/30～7/4 | 千葉県国際総合水泳場               | 出場  |
| 第47回中国四国学生選手権水泳競技大会兼<br>第46回中国四国公立大学選手権水泳競技大会 | 7/8～10   | 広島市総合屋内プール・<br>広島ビッグウェーブ | 出場  |

|                       |          |                   |    |
|-----------------------|----------|-------------------|----|
| バドミントン部               |          |                   |    |
| 第60回中・四国学生バドミントン選手権大会 | 6/26～7/1 | コカ・コーラウエストスポーツパーク | 出場 |

|        |     |            |  |
|--------|-----|------------|--|
| 学生会執行部 |     |            |  |
| 夏季学内献血 | 6/9 | 福山平成大学ピロティ |  |

サークル活動報告



御幸太鼓部

私たち御幸太鼓部は、太鼓の演奏を通して、地域の方々と交流を図ることを主な目的としながら、活動をしています。部員は現在、4年生11人、3年生5人、2年生2人、1年生13人、合計31人で、ほとんどが初心者ですが、日々練習に励んでいます。6月には、オープンキャンパスや、地域のお祭りで演奏をさせていただきました。今後は、8・9月のオープンキャンパスや、10月にある地域のお祭りで、沢山のの人に喜んでいただけるような演奏が出来るよう、より充実した練習にしていきたいと思います。

軽音楽部



軽音楽部は、楽器演奏未経験者から上級者まで、様々なレベルの人が所属する部です。本気で音楽を追求する人、初級者でもステージでバンド演奏する喜びを味わいたい人、観客として盛り上がりたい人など、部員の音楽への接し方は様々ですが、共通するのは音楽を楽しむ姿勢です。今年は沢山の一年生が入部してくれた中、新入生歓迎ライブ、若手演奏者中心の他大学との合同イベント「アラハタ」で、賑やかなライブ活動を行ってきました。10月の御幸祭でのステージをはじめ、これからも楽しみなライブが待っている中、軽音楽部はますます皆で楽しい部活動を行っていきます。

ダンス部



ダンス部は現在40人所属しており、7号館のスタジオFINEで毎日楽しく練習をしています。主な活動としては、4大学（福山平成大学・福山大学・福山市立大学・尾道市立大学）のダンス部で主催しているダンスイベントと御幸祭でダンスを披露させていただいています。その他にも大学付近の施設やお祭りなどにも参加させていただいて、地域との交流を深めています。



| 資産の部        |                | 負債の部        |                |
|-------------|----------------|-------------|----------------|
| 科目          | 金額             | 科目          | 金額             |
| 固定資産        | 60,294,320,827 | 固定負債        | 2,357,642,980  |
| 有形固定資産      | 29,696,377,114 | 長期借入金       | 502,590,000    |
| 土地          | 6,885,223,494  | 退職給与引当金     | 1,674,204,917  |
| 建物          | 14,769,701,292 | 長期未払金       | 180,848,063    |
| 構築物         | 816,140,218    | 流動負債        | 2,626,193,316  |
| 教育研究用機器備品   | 2,525,651,575  | 短期借入金       | 47,760,000     |
| 管理用機器備品     | 37,172,715     | 未払金         | 110,596,885    |
| 図書          | 4,634,379,924  | 前受金         | 2,353,000,700  |
| 車両          | 28,107,796     | 預り金         | 114,835,731    |
| 船舶          | 100            | 負債の部合計      | 4,983,836,296  |
| 特定資産        | 30,561,255,307 |             |                |
| 第2号基金引当特定資産 | 3,000,000,000  | 純資産の部       |                |
| 退職給与引当特定資産  | 1,678,016,830  | 科目          | 金額             |
| 減価償却引当特定資産  | 15,294,875,536 | 基本金         | 52,416,500,813 |
| 校舎建設等引当特定資産 | 4,475,757,976  | 第1号基本金      | 49,009,500,813 |
| 創設準備引当特定資産  | 6,112,604,965  | 第2号基本金      | 3,000,000,000  |
| その他の固定資産    | 36,688,406     | 第4号基本金      | 407,000,000    |
| 電話加入権       | 3,048,426      | 繰越収支差額      | 8,307,122,469  |
| 施設利用権       | 600            | 翌年度繰越収支差額   | 8,307,122,469  |
| 保証金         | 33,479,380     | 純資産の部合計     | 60,723,623,282 |
| 敷金          | 160,000        |             |                |
| 流動資産        | 5,413,138,751  | 負債及び純資産の部合計 | 65,707,459,578 |
| 現金預金        | 5,181,769,491  |             |                |
| 未収入金        | 122,144,700    |             |                |
| 有価証券        | 81,350,656     |             |                |
| 前払金         | 27,873,904     |             |                |
| 資産の部合計      | 65,707,459,578 |             |                |

貸借対照表

貸借対照表は、年度末における資産、負債、純資産（基本金、繰越収支差額）の状況を示すものです。資金収支計算書と事業活動収支計算書が単年度の収支を示すのに対して、貸借対照表はこれまでの財務状況の積み重ねを示しています。

| 科目説明(科目は抜粋) |           |   |
|-------------|-----------|---|
| 資産の部        |           |   |
| 大科目 中項目     | 小 科 目     | 備 考   |
| 固定資産        |           |   |
| 有形固定資産      |           | 貸借対照表日後1年を超えて使用される資産。耐用年数が1年未満になっているものであっても使用中のものを含む。 |
|             | 建物        | 建物に附属する電気、給排水、暖房等の設備を含む。                              |
|             | 構築物       | 庭園等の土木設備又は工作物   |
|             | 教育研究用機器備品 | 標本及び模型を含む。  |
| その他の固定資産    |           |   |
|             | 電話加入権     | 加入電話等の設備負担金額  |
| 流動資産        |           |   |
|             | 未収入金      | 学生生徒等納付金、補助金などの貸借対照表日における未収入額                         |
|             | 有価証券      | 一時的に保有する有価証券  |

| 科目説明(科目は抜粋) |         |                          |
|-------------|---------|--------------------------|
| 負債の部        |         |                          |
| 大 科 目       | 小 科 目   | 備 考                      |
| 固定負債        |         |                          |
|             | 長期借入金   | その期限が貸借対照表日後1年を超えて到来するもの |
|             | 退職給与引当金 | 退職給与規程等による計算に基づく退職給与引当額  |
| 流動負債        |         |                          |
|             | 短期借入金   | その期限が貸借対照表日後1年以内に到来するもの  |
|             | 預り金     | 教職員の源泉所得税、共済掛金等の預り金      |

| 科目説明(科目は抜粋) |        |                                |
|-------------|--------|--------------------------------|
| 純資産の部       |        |                                |
| 大 科 目       | 小 科 目  | 備 考                            |
| 基本金         | 第1号基本金 | 校地、校舎、機器備品、図書などの固定資産の取得価額      |
|             | 第2号基本金 | 将来固定資産を計画的に取得する目的で積み立てた預金などの価額 |
|             | 第4号基本金 | 学校法人の運営を円滑に行うために恒常的に保持すべき資産の価額 |

|                 |                |                |
|-----------------|----------------|----------------|
| I 資産            |                | 65,707,459,578 |
| 1. 固定資産         |                | 60,294,320,827 |
| 土 地             | 大学敷地他 673,774㎡ | 6,885,223,494  |
| 建 物             | 大学校舎他 149,589㎡ | 14,769,701,292 |
| 構築物             | 道路舗装他          | 816,140,218    |
| 教育研究用機器備品       | パソコン他          | 2,525,651,575  |
| その他の機器備品        | 学生寮厨房機器他       | 37,172,715     |
| 図 書             |                | 4,634,379,924  |
| 車 両             |                | 28,107,796     |
| 船 舶             |                | 100            |
| 建設仮勘定           |                | 0              |
| 電話加入権           |                | 3,048,426      |
| 施設利用権           |                | 600            |
| 保 証 金           |                | 33,479,380     |
| 敷 金             |                | 160,000        |
| 第2号基本金引当特定資産    |                | 3,000,000,000  |
| 退職給与引当特定資産      |                | 1,678,016,830  |
| 減価償却引当特定資産      |                | 15,294,875,536 |
| 校舎建設等引当特定資産     |                | 4,475,757,976  |
| 創設準備引当特定資産      |                | 6,112,604,965  |
| 2. 流動資産         |                | 5,413,138,751  |
| 現 金 預 金         |                | 5,181,769,491  |
| 未 収 入 金         |                | 122,144,700    |
| 有 価 証 券         |                | 81,350,656     |
| 前 払 金           |                | 27,873,904     |
| 仮 払 金           |                | 0              |
| II 負債           |                | 4,983,836,296  |
| 1. 固定負債         |                | 2,357,642,980  |
| 長 期 借 入 金       | 日本私立学校振興・共済事業団 | 502,590,000    |
| 退職給与引当金         |                | 1,674,204,917  |
| 長 期 未 払 金       |                | 180,848,063    |
| 2. 流動負債         |                | 2,626,193,316  |
| 短 期 借 入 金       | 日本私立学校振興・共済事業団 | 47,760,000     |
| 未 払 金           |                | 110,596,885    |
| 前 受 金           |                | 2,353,000,700  |
| 預 り 金           |                | 114,835,731    |
| III 正味財産 (I－II) |                | 60,723,623,282 |

監 査 報 告 書

平成 27 年 5 月 19 日

学校法人 福山大学

理事長 渡 辺 博 實 氏  
評 議 員 会 議 長 様

学校法人 福山大学

監 事 桑 原 孝 一 氏  
監 事 村 上 俊 二 氏

私たちは、学校法人福山大学の監事として、私立学校法第27条第3項に基づいて関係人の平成27年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(貸借対照表、資金収支計算書、事業活動収支計算書を含む)、学校法人の業務及び財産に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人の業務及び財産に関する不正の行為又は法令等若しくは前掲行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以 上

# 平成27年度 学校法人福山大学財務状況

| 収入の部        |                 | 支出の部      |                |
|-------------|-----------------|-----------|----------------|
| 科目          | 金額              | 科目        | 金額             |
| 学生生徒等納付金収入  | 5,400,940,268   | 人件費支出     | 3,470,871,115  |
| 手数料収入       | 98,546,800      | 教育研究経費支出  | 1,803,477,928  |
| 寄付金収入       | 8,076,500       | 管理経費支出    | 321,614,818    |
| 補助金収入       | 312,779,893     | 借入金等利息支出  | 11,546,060     |
| 資産売却収入      | 423,511,921     | 借入金等返済支出  | 104,010,000    |
| 付随事業・収益事業収入 | 60,814,692      | 施設関係支出    | 70,232,038     |
| 受取利息・配当金収入  | 227,053,992     | 設備関係支出    | 372,353,991    |
| 雑収入         | 170,497,547     | 資産運用支出    | 3,653,715,178  |
| 前受金収入       | 2,353,000,700   | その他の支出    | 2,128,744,145  |
| その他の収入      | 5,217,676,714   | 資金支出調整勘定  | △ 181,238,741  |
| 資金収支調整勘定    | △ 2,413,974,202 |           |                |
| 前年度繰越支払資金   | 5,078,171,198   | 翌年度繰越支払資金 | 5,181,769,491  |
| 収入の部合計      | 16,937,096,023  | 支出の部合計    | 16,937,096,023 |

**収入 (Income)**

| 収入項目        | 割合     |
|-------------|--------|
| 学生生徒等納付金収入  | 27.91% |
| 前年度繰越支払資金   | 26.24% |
| その他の収入      | 26.96% |
| 前受金収入       | 12.16% |
| 手数料収入       | 0.51%  |
| 寄付金収入       | 0.04%  |
| 補助金収入       | 1.62%  |
| 資産売却収入      | 2.19%  |
| 付随事業・収益事業収入 | 0.32%  |
| 受取利息・配当金収入  | 1.17%  |
| 雑収入         | 0.88%  |

**支出 (Expenses)**

| 支出項目      | 割合     |
|-----------|--------|
| 人件費支出     | 20.28% |
| 翌年度繰越支払資金 | 30.27% |
| 教育研究経費支出  | 10.53% |
| 資産運用支出    | 21.34% |
| その他の支出    | 12.44% |
| 設備関係支出    | 2.17%  |
| 施設関係支出    | 0.41%  |
| 借入金等返済支出  | 0.61%  |
| 借入金等利息支出  | 0.07%  |
| 管理経費支出    | 1.88%  |

## 資金収支計算書

資金収支計算書は、企業会計におけるキャッシュ・フロー計算書に近いもので、学校法人が教育研究その他の諸活動を行うことにより生ずるすべての資金収支の内容を示しています。学校法人の資金収支計算書では、前受金、未収入金、未払金、前払金を加えたもので、個々の収入金額、支出金額は必ずしも企業会計におけるキャッシュ・フローとはなっていませんが、別途「資金収入調整勘定」と「資金支出調整勘定」を設けて、これら前受金等を調整することになり、総額としてはキャッシュ・フローを示しています。

| 科目説明(科目は抜粋) |                |                            |
|-------------|----------------|----------------------------|
| 収入の部(主なもの)  |                |                            |
| 大 科 目       | 小 科 目          | 備 考                        |
| 学生生徒等納付金収入  | 授業料収入          | 各種講読料等を含む                  |
|             | 実験実習料収入        | 教員資格その他の資格を取得するための実習料を含む   |
| 手数料収入       | 入学検定料収入        | その会計年度に実施する入学試験のために徴収する収入  |
|             | 試験料収入          | 再試験等のために徴収する収入             |
|             | 証明手数料収入        | 在学証明等の証明のために徴収する収入         |
| 寄付金収入       | 特別寄付金収入        | 主に研究助成を用途とした寄付金            |
| 補助金収入       | 国庫補助金収入        | 日本私立学校振興・共済事業団からの補助金を含む    |
| 附随事業・収益事業収入 | 補助活動収入         | 学生寮の養費収入                   |
|             | 受託事業収入         | 受託研究料                      |
| 受取利息・配当金収入  | その他の受取利息・配当金収入 | 預金利息、債券の利金                 |
| 前受金収入       | 授業料前受金収入       | 翌年度の学生生徒等にかかる学生生徒等納付金収入    |
|             | 補助活動前受金収入      | 翌年度の学生寮の養費収入               |
| その他の収入      | 前期末未収入金収入      | 前会計年度における未収入金の当該会計年度における収入 |

| 支出の部(主なもの) |         |  |
|------------|---------|--|
| 大 科 目      | 小 科 目   | 備 考                                      |
| 人件費支出      | 教員人件費支出 | 教員(学長含む)に支給する本俸、期末手当及び<br>その他の手当並びに所定福利費 |
|            | 職員人件費支出 | 教員以外の職員に支給する本俸、期末手当及びその他の手当<br>並びに所定福利費  |
| 教育研究経費支出   | 奨学費支出   | 奨学生への奨学金                                 |
| 施設関係支出     | 構築物支出   | 庭園等の土木設備又は工作物                            |

| 科目       | 金額            |
|----------|---------------|
| 教育活動収支   |               |
| 事業活動収入の部 |               |
| 学生生徒等納付金 | 5,400,940,268 |
| 手数料      | 98,546,800    |
| 寄付金      | 10,225,530    |
| 経常費等補助金  | 289,344,893   |
| 付随事業収入   | 60,814,692    |
| 雑収入      | 170,516,806   |
| 教育活動収入計  | 6,030,388,989 |
| 事業活動支出の部 |               |
| 人件費      | 3,516,294,650 |
| 教育研究経費   | 2,776,496,861 |
| 管理経費     | 378,096,453   |
| 教育活動支出計  | 6,670,887,964 |
| 教育活動収支差額 | △ 640,498,975 |

|           |               |
|-----------|---------------|
| 教育活動外収支   |               |
| 事業活動収入の部  |               |
| 受取利息・配当金  | 227,071,743   |
| 教育活動外収入計  | 227,071,743   |
| 事業活動支出の部  |               |
| 借入金利息     | 11,546,060    |
| 教育活動外支出計  | 11,546,060    |
| 教育活動外収支差額 | 215,525,683   |
| 経常収支差額    | △ 424,973,292 |

|          |             |
|----------|-------------|
| 特別収支     |             |
| 事業活動収入の部 |             |
| 資産売却差額   | 419,817,713 |
| その他の特別収入 | 43,437,290  |
| 特別収入計    | 463,255,003 |
| 事業活動支出の部 |             |
| 資産処分差額   | 108,878     |
| 特別支出計    | 108,878     |
| 特別収支差額   | 463,146,125 |

|               |                 |
|---------------|-----------------|
| 基本金組入前当年度収支差額 | 38,172,833      |
| 基本金組入額合計      | △ 3,000,000,000 |
| 当年度収支差額       | △ 2,961,827,167 |
| 前年度繰越収支差額     | 10,964,283,091  |
| 基本金取崩額        | 304,666,545     |
| 翌年度繰越収支差額     | 8,307,122,469   |

|         |               |
|---------|---------------|
| (参考)    |               |
| 事業活動収入計 | 6,720,715,735 |
| 事業活動支出計 | 6,682,542,902 |

## 事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は、毎会計年度の3つの活動（教育活動、教育活動以外の経常的な活動、それ以外の活動）に対応する事業活動収入および事業活動支出の内容を明らかにするとともに、基本金に組み入れた額を控除した会計年度の諸活動に対応するすべての事業活動収入と事業活動支出の均衡の状態を明らかにするためのものである。

| 科目説明(科目は抜粋) |              |                           |
|-------------|--------------|---------------------------|
| 収入の部(主なもの)  |              |                           |
| 大 科 目       | 小 科 目        | 備 考                       |
| 学生生徒等納付金    | 授業料          | 各種講座聴講料等を含む               |
|             | 実験実習料        | 教員資格その他の資格を取得するための実習料を含む  |
| 手数料         | 入学検定料        | その会計年度に実施する入学試験のために徴収する収入 |
|             | 試験料          | 再試験等のために徴収する収入            |
|             | 証明手数料        | 在学証明等の証明のために徴収する収入        |
| 寄付金         | 特別寄付金        | 主に研究助成を用途とした寄付金           |
| 経常費等補助金     | 国庫補助金        | 日本私立学校振興・共済事業団からの補助金を含む   |
| 付随事業収入      | 補助活動収入       | 学生寮の寮費収入                  |
|             | 受託事業収入       | 受託研究料                     |
| 雑収入         |              | 学校法人に帰属する上記の各収入以外の収入      |
| 受取利息・配当金    | その他の受取利息・配当金 | 預金利息、債券の利金                |

| 支出の部(主なもの) |       |  |
|------------|-------|--|
| 大 科 目      | 小 科 目 | 備 考  |
| 人件費        | 教員人件費 | 教員(学長含む)に支給する本俸、期末手当及びその他の手当並びに所定福利費           |
|            | 職員人件費 | 教員以外の職員に支給する本俸、期末手当及びその他の手当に所定福利費              |
| 教育研究経費     | 奨学費   | 奨学生の奨学金  |
|            | 減価償却費 | 教育研究用減価償却資産に係る当該会計年度分の減価償却額                    |
| 管理経費       | 減価償却費 | 教育研究用減価償却資産以外の減価償却資産に係る当該会計年度分の減価償却額           |
| 資産処分差額     |       | 資産の帳簿残高が当該資産の売却収入額を超える場合のその超過額をいい、除却損または評価損を含む |



# 平成29年度 入学試験日程

## A〇入試

| 試験種別         | 試験日                   | 学部         | 出願期間                     | 合格発表                    | 手続締切      |
|--------------|-----------------------|------------|--------------------------|-------------------------|-----------|
| I 期          | 10月 1日(土)             | 経営<br>福祉健康 | 9月23日(金)～ 9月28日(水) 必着    | 10月 6日(木)               | 10月14日(金) |
| II 期         | 12月17日(土)             |            | 12月 5日(月)～12月13日(火) 必着   | 12月22日(木)               | 12月28日(水) |
| III 期        | 3月10日(金)              |            | 3月 2日(木)～ 3月 8日(水) 必着    | 3月17日(金)                | 3月25日(土)  |
| ●エントリーシートの提出 | I 期 8月 1日(月)～9月 1日(木) |            | II 期 10月11日(火)～11月14日(月) | III 期 1月 5日(木)～2月10日(金) |           |
| ●面談結果通知      | I 期 9月16日(金)          |            | II 期 12月 1日(木)           | III 期 2月24日(金)          |           |

## 一般選抜試験

| 試験種別         | 試験日                                  | 学部  | 出願期間                     | 合格発表      | 手続締切      |
|--------------|--------------------------------------|-----|--------------------------|-----------|-----------|
| 推薦入試 A 日程    | 11月 8日(火)・9日(水)                      | 全学部 | 10月20日(木)～11月 2日(水) 消印有効 | 11月12日(土) | 11月21日(月) |
| 推薦入試 B 日程    | 12月10日(土)                            | 全学部 | 11月24日(木)～12月 6日(火) 消印有効 | 12月14日(水) | 12月22日(木) |
| 前期入試 A 日程    | 1月31日(火)・2月1日(水)<br>2月 2日(木)・2月3日(金) | 全学部 | 1月 5日(木)～ 1月24日(火) 消印有効  | 2月 9日(木)  | 2月17日(金)  |
| 前期入試 B 日程    | 2月22日(水)                             | 全学部 | 2月 6日(月)～ 2月16日(木) 消印有効  | 2月25日(土)  | 3月 6日(月)  |
| 後期入試         | 3月11日(土)                             | 全学部 | 2月27日(月)～ 3月 7日(火) 消印有効  | 3月15日(水)  | 3月25日(土)  |
| センター利用入試(前期) | 個別学力試験は課さない                          | 全学部 | 1月 5日(木)～ 1月24日(火) 消印有効  | 2月 9日(木)  | 2月17日(金)  |
| センター利用入試(後期) | 個別学力試験は課さない                          | 全学部 | 2月27日(月)～ 3月 7日(火) 必着    | 3月15日(水)  | 3月25日(土)  |

※備考:平成29年度 大学入試センター試験日程 1/14(土)・1/15(日)



### 御幸五訓

- 一、真理を求め、道理の実践を志向する。
- 二、豊かな品性と魅力ある個性を伸ばす。
- 三、不屈の魂を養い、紐帯性を培う。
- 四、生命を尊重し、自然を畏敬する心情を育む。
- 五、誠実と倫を胸に刻み、夢の実現に挑む。

## Open Campus

## オープンキャンパス

本学では、高校生や保護者の方に、学内の施設見学や模擬講義、実習・演習を体験してもらうために、6月25日(土)から見学会および体験入学会を実施しています。「見学会」では、全天候型陸上競技場や人工芝サッカー場を始め、34種47台のマシンを設置してあるトレーニングルーム、2棟ある体育館、最新設備の整った看護学部棟、平成27年3月に増築したこども学科棟などの施設見学を主に行います。また「体験入学会」では、全体会で入試日程や入試方法の説明が行われた後、各学科に分かれて模擬授業ならびに模擬実習・演習を行います。各学科での模擬実習・演習では、本学学生も参加し、高校生にも分かり易いよう、親切丁寧に指導していきます。なお、オープンキャンパスは、下記の日程で実施されています。

### 見学会

第2回 9月 3日(土)

第3回 3月18日(土)

### 体験入学会

第1回 7月24日(日)

第2回 8月20日(土)



編集 福山平成大学広報委員会(学報作成部会)

発行 福山平成大学

発行日 2016年7月29日

## 福山平成大学

〒720-0001 広島県福山市御幸町上岩成正戸117-1

TEL 084-972-5001(代表) FAX 084-972-7771 <http://www.heisei-u.ac.jp/>